

703 傘

細目 洋傘

2012/12/5 制定

適用範囲 長傘、折りたたみ傘、日傘類に適用する。(ビニール傘は除く)

○・・・必須項目
△・・・必要に応じて実施

1. 生地基準

試験項目	試験方法	判定基準	備考
○ 組成	JIS L 1030	表示に対して適正であること	
○ 耐光	JIS L 0842 第3露光法	変退色3級	
○ 摩擦	JIS L 0849(Ⅱ形)	変退色3-4級 湿潤2-3級	
○ 水	JIS L 0846	変退色4級 汚染3級	
○ はっ水	JIS L 1092	初期4級以上	日傘は除く
○ 耐水度	JIS L 1092	250mm以上	日傘は除く
○ 昇華	JIS L 0854	変退色3-4級 汚染3-4級	濃淡デザインのものに適用

2. 製品基準

試験項目	試験方法	判定基準	備考
○ 表示		適正であること	
○ 外観		<ul style="list-style-type: none"> ・人体又は衣類の触れる部分に、尖り・バリ・まくれ等の鋭利な箇所がないこと ・色むら・キズ・汚れ等が目立たないこと ・金属部分みは錆がなく、メッキの状態も良好なこと ・石突き先端の表面積は20mm²以上 ・ジャンプ傘は開閉機構が不用意に作動しない為の安全機構が確実に作動すること 	
○ 縫製		<ul style="list-style-type: none"> ・縫目のはずれ、縫目飛び、縫糸切れが無く縫目曲り、引きつれ等がないこと ・縫製部分の縫い代、裁ち目処理及び糸始末は適正に施されていること 	
○ 操作性		開閉操作が円滑であること	
○ 漏水性	JIS S 4020:1994準拠	傘内部に伝水が無いこと 内部に水滴が15滴以下	日傘は除く
○ 傘骨の強度		回転トルク試験機で各分に亀裂、破損、変形が無いこと	回転数 長傘：100回転 折傘(2段)：40回転 折傘(3段)：20回転 学童用：50回転
○ 中棒の曲げ強度	JIS S 4020:1994準拠	残留たわみ1/10以下、各部に異常がないこと	
△ 中棒と手元の取付強度	JIS S 4020:1994準拠	荷重をかけた後、各部に異常がないこと	
△ 中棒の引張強度	接合部の抜け方向に343Nの静荷重を加え1分間保持する	中棒に緩み、抜けがないこと	折りたたみ傘に適用
△ 紫外線遮蔽率		90%以上	表示のあるものは必須
△ 遮光率		99%以上	表示のあるものは必須
△ 遮熱指数	JUPA基準	35以上	表示のあるものは必須

